

令和7年度亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会 会議録（概要版） (第1回会議)

1. 日時

令和7年11月14日（金） 13：30～15：00

2. 場所

亀岡市役所3階 302・303会議室

3. 会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 亀岡市いきいき長寿プランの趣旨・概要について
 - (2) 第9期亀岡市いきいき長寿プランの進捗状況について
 - (3) 第10期亀岡市いきいき長寿プランの策定スケジュールについて
 - (4) 高齢者等実態調査について
- 4 閉会

4. 配布資料

次第

亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会委員名簿

資料1、資料2、資料3、資料4-1、資料4-2、資料4-3、別紙

5. 出席者（敬称略）

松田 美智子（龍谷大学）、荻野 茂（亀岡市歯科医師会）、国府 千香代（亀岡市薬剤師会）、
山崎 浩久（亀岡市社会福祉協議会）、中西 明美（亀岡市民生委員児童委員協議会）、
浦 邦彰（（公社）亀岡市シルバー人材センター）、細川 景子（社会福祉法人 利生会）、
前渕 功（社会福祉法人 友愛会）、林 昭（亀岡市老人クラブ連合会）、
堀田 稔（亀岡市自治会連合会）、谷奥 正憲（市民代表）、岩坂 静子（市民代表）、
庄田 昭彦（京都府南丹広域振興局）

※傍聴者0名

6. 主な協議内容

（事務局） 【開会】

【開会挨拶】

（事務局）

- ・欠席者のお知らせ

協議事項（1）亀岡市いきいき長寿プランの趣旨・概要について

（事務局資料説明）【資料1】

【質疑応答等】

特になし

協議事項（2）第9期亀岡市いきいき長寿プランの進捗状況について

（事務局資料説明）【資料2】

【質疑応答等】

（委員）

- ・自己評価がCであるにも関わらず、課題と対応策が書いていない箇所が何個かあるが、今後、検討課題になるのか。

（事務局）

- ・課題と対応策を記載していないところについては、今後評価をして、どういった課題があり、どういった対応を図るのかを記入する。

（委員）

- ・5ページの「健康づくり支援の充実」の「特定保健指導の実施率」について、特定健診を受ければインセンティブ等を出しているのか。

（事務局）

- ・特定保健指導のインセンティブとして、メジャー、パンフレット、健康タオル等をお渡ししている。

（委員）

- ・8ページ「介護離職ゼロに向けた取組」の数値目標の指標が「特養待機者の減少」となっているが、「介護離職ゼロに向けた取組」の評価の指標として「特養待機者の減少」となると少し違和感、乖離があると思う。広い意味での「介護離職ゼロに向けた取組」が進んでいるかどうかなど。例えば、働き方改革のことや、いわゆる介護離職者数の動向を見るなど。少し違和感があるため、次期に向けての検討事項にしていただければいいと思う。

協議事項（3）第10期亀岡市いきいき長寿プランの策定スケジュールについて

（事務局資料説明）【資料3】

【質疑応答等】

特になし

協議事項（4）高齢者等実態調査について

（事務局資料説明）【資料4-1】、【資料4-2】、【資料4-3】、【別紙】

【質疑応答等】

（委員）

・この調査はどのような機会、どのような人を対象に行っているのか。現実的にこのような調査が行われているとは感じないが、説明をお願いする。

(委員)

・資料4－1、5ページをご覧になれば、今回の調査の概要が載っている。全員に対する調査ではないため、調査を受けたことがある人、ない人がいると思う。

(事務局)

・ご認識の通り。

(委員)

・在宅実態調査の「回答いただくのは、どなたですか」のところで、「調査対象者のケアマネジャー」という選択肢がある。少し違和感を感じないだろうか。この調査に担当のケアマネジャーが回答すれば、本当の調査ができるのだろうか。この選択肢は前からあったのか、今、わからなければまた後日ご回答いただいてもいいが、これは少しおかしいと思う。代筆であれば、設定をもう少し変えたほうがいいと思う。「回答いただくのは、どなたですか」という設問のため、代筆のみであれば、あくまでも家族から頼まれて代筆しているのか、本人から頼まれて代筆しているのかとなり、基本的にケアマネージャーが回答者ではないはずと思うが、いかがか。

(事務局)

・ケアマネジャーがご本人の意思を確認しながら書くということである。

(委員)

・それであれば、調査対象者のケアマネジャーが代筆という選択肢にしたほうが良くないだろうか。素直に読むと、ケアマネジャーが答えていると思う。

(事務局)

・そのようにとれるのであれば、必須項目にもなっているため、確認しつつより良い形にしたいと思う。

(委員)

・設問数が増えるということは回答の負担が増すため、できるだけコンパクトに収まるようにすべきと思う。

(事務局)

・事務局としては、設問を増やす分ある程度減らす必要があると思い、現段階で8から9項目ほど既存の市独自のもので削除を検討している項目があり、補足でその設問を挙げさせていただく。資料4－2の1ページ目の「(5) 6歳～30歳の間で、学校に通っていたのは合計で何年ですか」、2ページ目の「(11-1) バスやタクシー乗車の際、敬老乗車券を利用してますか」、「食事は自分で食べられますか」、3ページ目の「(19) 若い人に自分から話しかけることがありますか」、「(22) あなたは周りの人の何割を信頼できますか」、5ページ目の「(11) 以下の5つの項目について、最近2週間のあなたの状態に最も近いものに○をつけてください」、6ページ目の「(1) あなたの介護保険料についての経済的負担感はどうですか」、7ページ目の「(5) 保険料を財源として亀岡市独自のサービスを行うとしたら、最も希望するのはどのサービスですか」、「(4) あなたは、この1年間に、どのくらいの現金を寄付、募金をされましたか（現物によるものは相当額に換算してください）」の設問を削除するかどうか検討している。

(委員)

- ・在宅実態調査の新規設問の「あなたは、自分らしく暮らしていると思いますか。」、「様々な場面において意思が尊重されていますか」は、自分が聞かれている側であれば、答えにくい設問だと思う。状況によって全然違う回答になる聞き方だと思い、ここは少し工夫されたほうがいいと思う。設問の項目を整理されるといいと思う。

(委員)

- ・高齢者の方は年金生活が主だと思う。年金だけで生活しているのか、貯金を取り崩してはいるのか、仕送りでやりくりしているのか等を質問項目に入れたらいかがか。

(事務局)

- ・今いただいた意見については、慎重にこちらで精査する。

(委員)

- ・思いつかなかった意見については、いつ頃までにお伝えしたらよいか。

(事務局)

- ・事務局で精査する時間が必要なため、11月21日（金）を目途にご意見いただければ、会長とも調整し精査する。

(委員)

- ・異議なし

その他

(事務局)

- ・次回の令和7年度第2回いきいき長寿プラン推進協議会は、令和8年3月頃に予定している。

(会長)

- ・他には何か質問等はあるか。

(委員)

- ・内容が非常に難しくて込み入っており、ついていけない箇所が多くあった。今後できれば、亀岡市は他の市町村に比べるとここが劣っている、ここが大きな課題である等、論点を絞っていただきて提示いただければもっとわかりやすいと思う。どこに問題があるのかを考えているだけで追いつかなくなって、最大の論点が見えなくなってきたことが少し残念であると思ったため、アンケート調査の結果をまとめた内容についても、亀岡市としてどこに大きな課題があるのか等イメージしやすいようにしていただければと思う。よろしくお願いする。

(会長)

- ・他には何か質問等はあるか。質問がないようなので、本日の議事はすべて終了となる。

【閉会】

(事務局)